

圧力式制水弁

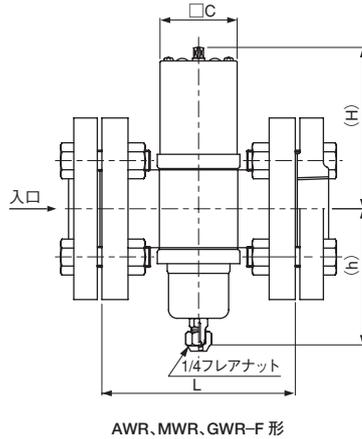
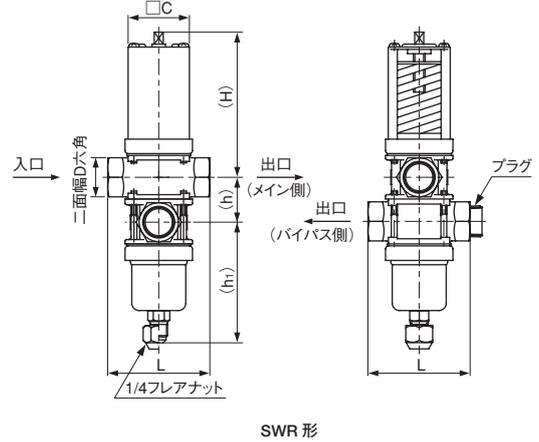
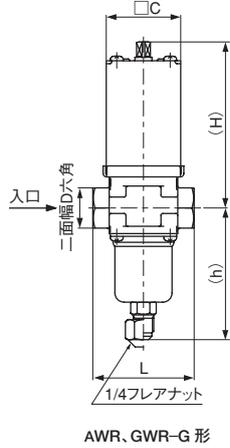
形式 **AWR, MWR, GWR, SWR**

冷暖房・空調装置用

- 水冷式エアコン ● 冷水・冷却水回路
- ヒートポンプ熱源水回路 等

- 水冷式凝縮器の冷媒圧力を検知して冷却水量を制御する圧力式制水弁です。
- 冷凍装置の安定運転を行い、冷却水の節約を計ります。

- R134a, R404A, R407C 等のフルオロカーボン系冷媒用です。
- AWR-1504GLW ~ 3212GLW については、カタログ番号末尾に Q19 を付加することにより、下記仕様より高い仕様（調整範囲：1.27 ~ 2.26MPa、納入設定値：1.47MPa）に対応可能です。（例：AWR-1504GLWQ19）
- さらに高い圧力の場合、VWR 形（81 ~ 82 ページ）を参照ください。



カタログ番号の説明

フレア、管用めねじ形

AWR-20 06 G L W
I II III IV V VI

フランジ形

AWR-50 20 F L W H
I II III IV V VI VII

I	形式
II	弁口径
III	接続管径
IV	継手形状
V	圧力区分
VI	流体区分
VII	冷媒圧力

共通仕様

本体部最高使用温度60℃
最高使用圧力0.98MPa (冷却水側)
1.96MPa (冷媒側)

仕様表

形式	弁作動	寸法	本体材質
AWR	圧力上昇時弁開	1/2 (フレア)	黄銅
		3/8~1-1/4	青銅鋳物
MWR	圧力下降時弁開	1-1/2~2-1/2	鋳鉄
GWR		3/8~1-1/4	青銅鋳物
SWR	二方向切換	1-1/2~2-1/2	鋳鉄
		1/2~1-1/4	青銅鋳物

カタログ番号			継手		圧力調整(MPa)	寸法(mm)					納入時設定値(MPa)	質量(kg)				
形式	番号	冷媒圧力	形状	呼び	範囲	D	L	H	h	h1	□C					
AWR-	1204BLW	-	フレア	1/2	0.78~1.77	-	100	90	70	-	40	0.88	0.8			
	1203GLW			3/8		22	55	91	72					0.66		
AWR-GWR-	1504GLW		-	管用 テーパ めねじ Rc (FPT)	1/2	0.59~1.77	27	70	100		83	-	42	0.74	0.8	
	2006GLW				3/4		32	80	104		87					1.0
	2510GLW				1		40	90	116		97					1.8
	3212GLW				1-1/4		50	100	121		102					2.1
AWR-MWR-GWR-	4014FLW	R H	JIS 10K 丸フランジ	1-1/2	R: 0.59~1.18 H: 1.08~1.77	-	148	125	105	-	89	R: 0.74 H: 1.23	11.2			
	5020FLW			2		173	180	155	17.8							
	6524FLW			2-1/2		179	180	155	21.6							
SWR-	1504GLW	-	管用 テーパ めねじ Rc (FPT)	1/2	0.59~1.77	27	70	100	31	83	42	0.74	1.1			
	2006GLW			3/4		32	80	104	39	87				1.5		
	2510GLW			1		40	90	116	44	97				2.5		
	3212GLW			1-1/4		50	100	121	54	102				3		
						54	102	54	102	3						

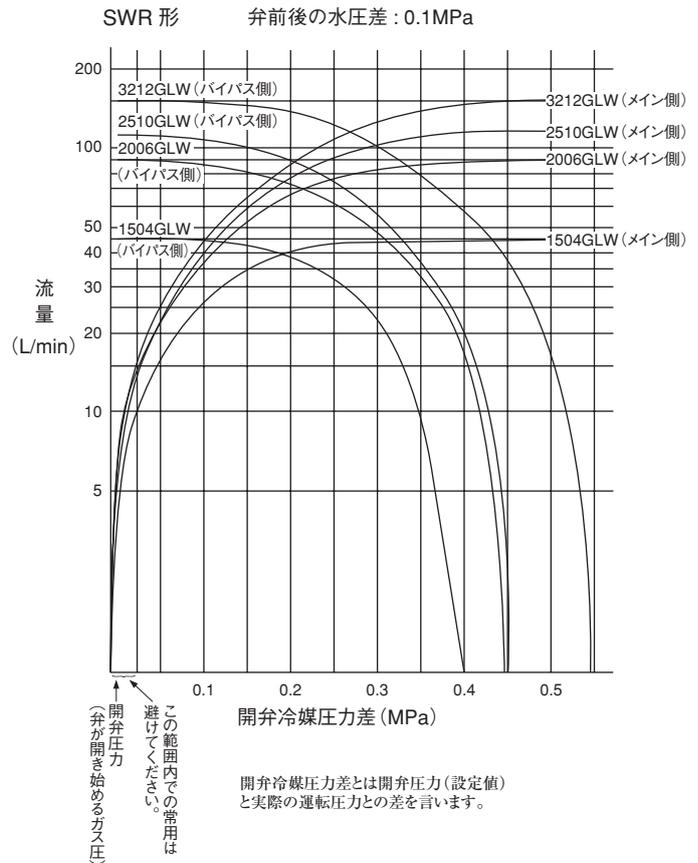
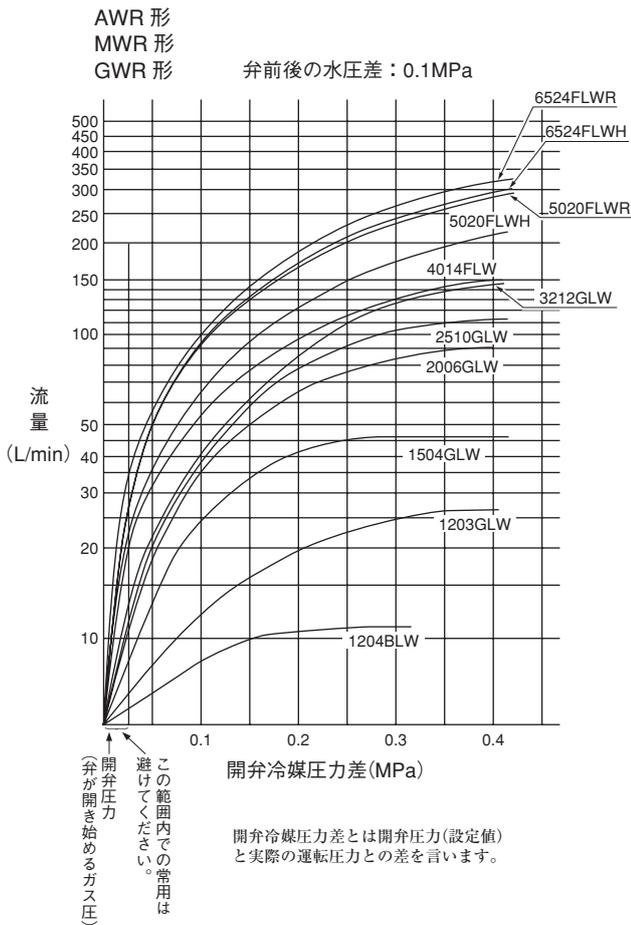
・フランジ (FLW) 形には JIS 10K 丸形合フランジ (JIS B2220,2239) 及びボルト、ナットが付属しています。標準仕様は相手配管ねじ込み式フランジです。(合フランジについては 6 ~ 7 ページをご参照ください。)

制水弁

流量特性

流量特性表は弁前後の水圧差(弁の入口と出口の圧力差)を0.1MPa一定として横軸に冷媒圧力差、縦軸に冷却水の流量を表しています。

弁前後の水圧差が0.1MPa以外の場合は、補正係数表の係数を乗じた値となります。



水圧差補正係数表

許容圧力損失 (MPa)	係数
0.2	1.4
0.1	1
0.03	0.55
0.05	0.7
0.07	0.8

↑
水回路設計上制水弁に許容できる圧力損失の最大値をここから選択してください。

↑
左の許容圧力損失以下におさえるには、「流量カーブにこの係数を乗じた流量」を超えないようにする必要があります。

調整ねじ1回転当りの変化量

調整ねじ1回転当りの変化量は下記の通りです。

調整時の目安としてください。

反時計方向へ回すと設定値が上昇し、時計方向で下降します。

形式		変化量(MPa/回転)
AWR-	1204BLW	約0.1
	1203GLW	
AWR- GWR- SWR-	1504GLW	約0.1
	2006GLW	
	2510GLW	
AWR- GWR-	3212GLW	約0.075
	4014FLW	
	5020FLW	
GWR-	6524FLW	約0.09

標準付属品

圧力緩衝用キャピラリチューブアセンブリ (AWR-CC1001) AWR-50、-65、MWR-50、-65形のものに付属していますので必ずご使用ください。

